

ぽっかぽか きりん 2がつ



1月に入ってぐっと気温が下がり 2月も寒い日が続きそうですね。先月は散歩に出かけたりしながら、寒さに負けず外遊びを楽しみました。きりん組での生活も残りわずかとなりました。4月からはいよいよ年長さん…!!27人で楽しく過ごしながら進級の準備をしていきたいと思ひます。今月のお便りでは、幼児交流についてお伝えします。

年少編

ぞう組とはお当番活動・散歩などを通して交流をしています。

交流のねらいは①年上としての自覚をもつ②年下の子を配慮し、思いやりの心を育てるです。

お当番活動ではドキドキしているぞう組さんに、立ち方や相手の目を見ること、紙を渡す向きなどをお手本として実践しています。また散歩の時には道の端を歩けるように、内側を譲ってあげたり、間が空かないようにリードしたりなど少しずつ年上としての自覚が芽生え、年下の子を思いやる気持ちが見られます。

交流をするようになって、戸外遊びの時間などにクラスの垣根を越えて「いれて」「いいよ」と一緒に鬼ごっこを楽しんだり遊んだりすることも増えてきました!(^^)!

年長編

先月から毎日2名ずつらいおん組に行って午前の活動を一緒に過ごしてみるという交流を行っています。活動内容は主に室内遊び、戸外遊び、お集り、食事です。交流のねらいとしては①進級前に年長の過ごし方を知る②憧れの気持ちを抱き、目標を持つことです。この交流は子どもたちの意思を尊重し、行ってみたい!と思ひている子が経験できるようにしています。らいおん組体験に行く前には「かっこいいところ・素敵などころをたくさん見つけてきてね」と伝えていて、その日の夕方のお集まりでらいおん組の素敵だったところかっこいいところをクラスにも共有してもらっています。実際に「お集まりの時に静かに話を聞いていた」「座って遊んでいるところが素敵だった」「みんなお箸で給食を食べていた」などたくさんかっこいいポイントを見つけてくれています!!

その話を聞いてすぐに姿勢を正そうとする姿や食事の時にはスプーンの3点持ち合ってる?と確認する姿も見られるようになり、憧れのらいおん組みたいになりたいという向上心が芽生えているように感じます!今月はお茶の招待もあるので関わりを増やして関係性作りにも繋がればいいなと思ひています。

2月15日(土)は保護者会があります。進級を前に疑問点や不安などありましたら、担任までお申しつけください😊面談も随時受け付けております。

子どもたちが少しでも安心して進級できるようサポートしていきたいと思ひています♪